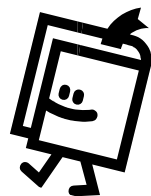


図書館 News



2015年 2月16日 矢上高校図書館

No. 10

まだまだ寒い日が続きますが、春まであと少し。矢高生に人気の作家さんの本、入ってきています。

この本いいよ！

本校所蔵

2015年本屋大賞ノミネート

～島根の高校・高専生おすすめの一冊～

島根県の高校生・高専生がおすすめる本を、入ってすぐのミニ展示コーナーで紹介しています。ぜひ、読んでみてください。

鹿の王 上 生き残った者
下 連れて行く者

上橋菜穂子 // 著 (角川書店)

ヒトを襲う不思議な犬たち…そして、噛まれた者たちが次々に発症する死へと追いやる謎の病。そこから生き残った男と病の治療法を探す男。彼らを取り巻く様々な想い。壮大な物語です。

本屋さんのダイア+ 柚木麻子 // 著

(新潮社) 女の子の友情は複雑だけど美しい。

性格も家庭環境も全く違う女の子二人の友情と成長の物語。

《新着図書紹介》

教職員互助会より寄贈していただいた本と本校第6期普通科卒業生からの寄付より購入した本です。

【 1. 哲学・宗教 】

Disney ヴィランズ 魅惑の言葉

(主婦の友社) デズニーに登場する悪役たち「ヴィランズ」。恐ろしくも魅力ある名台詞の数々。

【 3. 社会 】

21世紀はどんな世界になるのか
国際情勢、科学技術、社会の「未来」を予測する
眞淳平 // 著 (岩波ジュニア新書)

この21世紀が今後どうなっていくのか…予想される未来を紹介。変わりゆく未来を私たちはどのように選択し生きてゆくのか…。

【 4. 自然 】

クマムシ博士の「最強生物」学講座
私が愛した生きものたち 堀川大樹 // 著 (新潮社)
超低温、高線量の放射線、真空にさらされても生存できるという「クマムシ」！いったい何者！？クマムシの研究を10年以上おこなっているクマムシ博士の最強生物学講座。

へんないきもの

早川いくを // 著、寺西晃 // イラスト (バジリコ)
「裸でも象でもクラゲでもないハダカソウクラゲ」「妖女で掃除婦のメデューサ オオイカリナマコ」「実在した平面ガエル コモリガエル」「脚だけで生きてますウミグモ」など…知っているようで知らないこの世に生息する「へんないきもの」たちを集め、その生態を紹介。

おつかれっ！毎日パンダ
上野で働くパンダズの全記録
高氏貴博 // 著 (飛鳥新社)

【 5. 技術 】

憧れのゴージャスチョコレシピ
3・5・7ステップでできる！
木村幸子 // 編 (主婦の友社)
3・5・7のステップ別にチョコレート菓子の作り方を紹介。

【 6. 産業 】

ディズニーおもてなしの神様が教えてくれたこと
鎌田洋 // 著 (SBクリエイティブ)
『おもてなし』=『表なし』。『表も裏もない気持ちで、見返りを求めない気配りをする』こと。ディズニーでおもてなしの神様が起こした心が温かくなる物語。

【 7. 芸術・体育 】

NO LIMIT 自分を超える方法

栗城史多 // 著 (サンクチュアリ出版)

「身長 162 センチ、体重 60 キロの小さな登山家。」

彼はたった一人で世界中の山に挑戦しています。

「生と死の狭間で学んできた『生きる』という力を、同世代の若い人たちにリアルなメッセージとして伝えたい。」彼の言葉の一つ一つに力をもらえます！

【 9. 文学 】

元気が出る俳句 倉阪鬼一郎 // 著 (幻冬舎新書)

「ほっこりしたあたたかい気分になれる俳句」や「人生の道を歩む背中にそっと風を送ってくれる俳句」など、元気が出る俳句を12のテーマに分けて解説付きで紹介しています。

「目を閉じる風のまんなかここだ」(畑美樹)

卯月の雪のレター・レター 相沢沙呼 // 著

(東京創元社) 両親のいない「私」には妹がいる。

でもその妹の様子が最近なんだかおかしくて…。

(「小生意気リゲット」)

事故で声が出なくなってしまった「私」はある秘密を抱えながらも友人のお見舞いに通い続ける…。(「チョコレートに、踊る指」)

少女たちの揺らぐ心模様を描いていく短篇集。

放課後に死者は戻る 秋吉理香子 // 著

(双葉社) 「このクラスの誰かに、僕は殺された

のだから。」他人の身体に魂を宿し、犯人を見つけるため動いていくが……。

浮雲心霊奇譚 赤眼の理

神永学 // 著 (集英社)

やそほち
八十八の姉・お小夜が突然、幽霊か妖怪に憑かれ奇妙な行動を取るようになってしまった。

八十八は腕利きの憑きもの落としに救いを求め会いに行くが…。

そこには両眼を赤い布で覆った奇妙な男がいて…。

3年7組食物調理科 須藤靖貴 // 著

(講談社) 「いつでも100点満点を取ることを

もっとうまくできるとねばること。食べる人の気持ちを大事にすること。オリジナリティを追求すること。

それを心がけるのがショクチョウのプライド」

一人のミスでクラス全員が怒られ、何を決めるにも全員一致になるまで話し合う。3年間同じメンバーで喜びも苦しみも共にしてきた新居山総合技術高校食物調理科(ショクチョウ)3年7組の物語。

読むと恋したくなる

カレンダー・ラブ・ストーリー

星海社編集部 // 編 (星海社文庫)

3月14日「ホワイトデー」、7月7日「七夕」、

9月2日「くじの日」、9月13日「十五夜」、11月22日「いい夫婦の日」。それぞれの記念日にまつわる恋物語。

虚ろな十字架 東野圭吾 (光文社)

「人を裁くということ」「罪を償うということ」について考えさせられる一冊です。

フォルトウナの瞳 百田尚樹 // 著

(新潮社) 工場で働く木山慎一郎。彼は突然人間の体が透けて見えるようになる。ある日、体が透けて見えた人間が彼の目の前で死んでしまい…。彼に宿ってしまった不思議な能力とは…。

セカ就！ 世界で就職するという選択肢

森山たつを // 著 (朝日出版)

世界就職「セカ就」。たくさんの人に海外就職の魅力を伝えてきた著者がこれまでに会った海外で働いている人たちをモデルにして、「セカ就」のリアルを描く。

僕たちは世界を変えることができない。

But, we wanna build a school in Cambodia.

葉田甲太 // 著 (小学館文庫)

「150万円でカンボジアに小学校が建つ」！？あるパンフレットのキャッチコピーに目を奪われた著者が見きり発車で動きだし、仲間を集め四苦八苦しな活動し、学校を建てた記録。

「本物の支援とは何でしょうか？」

読みやすくも考えさせられる一冊です。

あるがままに自閉症です

～東田直樹の見つめる世界～

東田直樹 // 著 (エスコアール出版)

パソコンや文字盤を使ってコミュニケーションをとる著者の東田直樹さんが、日々感じていることや伝えたいことを綴った一冊。

借りっぱなしになっている本は

ありませんか？



3月に蔵書点検をします。

返却期限が過ぎた本を持っている人は早めの返却をお願いします。